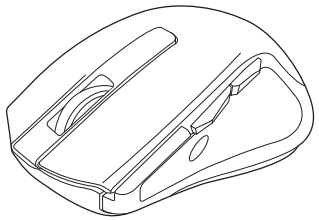
SANWA SUPPLY

400-MA087

心拍センサー付きワイヤレスブルーLEDマウス 取扱説明書



この度は、心拍センサー付きワイヤレスブルーLEDマウス「400-MA087」(以下本製品)をお買い上げいただき誠にありがとうございます。この取扱説明書では、本製品の使用方法や安全にお取扱いいただくための注意事項を記載しております。ご使用の前によくご覧ください。読み終わったあともこの取扱説明書は大切に保管してください。
デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがございます。
本書に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

最初にご確認ください。

お使いになる前に、セット内容がすべて揃っているかご確認ください。万一、足りないものがございましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。

セット内容

- ●マウス本体 …… 1台
- ●単四乾電池(テスト用) …… 2本
- ●超小型レシーバー …… 1個
- ●取扱説明書・保証書(本書) …… 1部

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがございます。
本書に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

サンワサプライ株式会社

健康に関する注意

マウスやトラックボール、キーボードを長時間操作すると、手や腕や首、肩などに負担が掛かり痛みや痺れを感じることがあります。そのまま操作を繰り返していると、場合によっては深刻な障害を引き起こす恐れがあります。
マウスやキーボードを操作中に身体に痛みや痺れを感じたら、直ちに操作を中止し、場合によっては医師に相談してください。
また日常のパソコン操作では定期的に休憩を取り、手や腕や首、肩など身体に負担が掛からないように心がけてください。

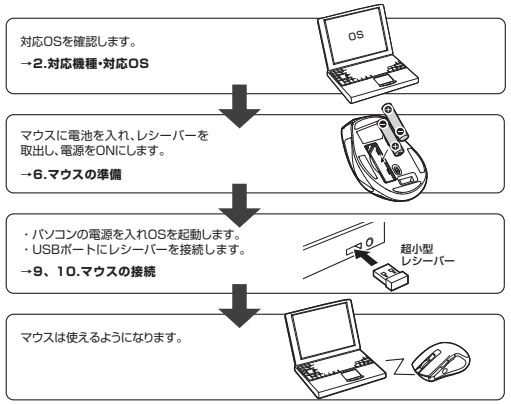
警告

■テレビ・ラジオの受信障害について
本製品は、FCCの定めるクラスBのパソコン機器に対する許容条件につき、所定の審査の上、FCC-15章の規定内容に適合するものとして認定されています。FCC-15章は居住環境において防止すべき受信障害の規制基準を定めたものですが、装置の設置状況によっては受信障害が発生する場合があります。
ご使用のパソコンシステムが受信障害の原因となっているかどうかは、そのシステムの電源を切ることでご確認いただけます。電源を切ることにより受信障害が解消されれば、ご利用のパソコン、あるいは、その周辺装置が原因であると考えられます。
ご使用のパソコンシステムがテレビやラジオの受信状態に影響している場合、以下の手順のいずれか、あるいはいくつかを組合わせてお試しください。
●テレビまたはラジオのアンテナの向きを変え、受信障害の発生しない位置を探してみてください。
●テレビまたはラジオから離れた場所にパソコンを設定し直してください。
●テレビまたはラジオとは別の電源供給路にあるコンセントにパソコンを接続してください。
●状況に応じ、テレビ・ラジオの修理業者またはマウスの販売店にもご相談いただけます。

■注　意
本製品に対し許可しない変更または加工が加えられた場合、FCCの許可が無効となり、正規の製品としての使用は認められませんのでご注意ください。

1. 接続手順

詳細は各項目をご覧ください。



2. 対応機種・対応OS

■ 対応機種

●Windows搭載(DOS/V)パソコン　●Apple Macシリーズ
※USBポート(Aタイプコネクタ)を持つ機種　※ドライバはWindows専用です。

■ マウス本体対応OS

●Windows 10・8.1・8(64bit/32bit)・7(64bit/32bit)
●Mac OS X(10.2以降)
※Mac OS X(10.3以降)は、標準インストールされているSafari、Mail、テキストエディット、及びFinderなど、OS標準ドライバでスクロール可能なアプリケーションでのみスクロール可能です。またホイールボタン押下げによる動作はサポートしません。
※電波の通信範囲は使用環境によって異なります。
※機種により対応できないものもあります。
※この文章中に表記されているその他すべての製品名などは、それぞれのメーカーの登録商標、商標です。

■ ドライバ対応OS

■専用ドライバ対応OS:Windows10・8.1・8・7
※ドライバはWindows専用です。
※ドライバは付属しておりません。弊社の本製品WEBページよりダウンロードしてください。

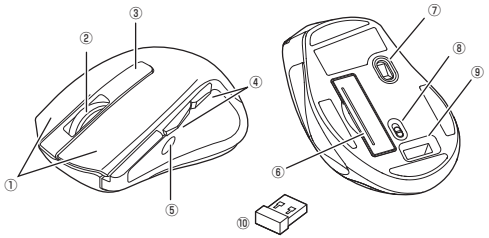
3. 仕様

インターフェース	USB HID仕様バージョン1.1準拠 ※USB3.0/2.0インターフェースでもご使用になれます。
ワイヤレス方式	2.4GHz RF電波方式 AUTO LINK(34チャンネル×65536ID) ※マウスとレシーバー間のIDは固定です。
通信範囲	木製机(非磁性体)/半径約10m、スチール机(磁性体)/半径約2m
コネクタ形状	USB(Aタイプコネクタ)
分解能	1600count/inch
読み取り方式	ブルーLEDセンサー方式
ボタン	2ボタン、2サイドボタン、ホイール(スクロール)ボタン、心拍測定ボタン
サイズ・重量	マウス/約W72×D111×H41mm・約82g(電池含まず)
電池性能	連続作動時間/約283時間、連続待機時間/約8500時間 使用可能日数/約3ヶ月間 ※1日8時間パソコンを使用中に、マウス操作を25%程度行う場合。(アルカリ単三乾電池使用時) ※弊社社内テスト値であり、保証値ではありません。

4. 特長

●心拍やクリック数、マウスカーソルを動かした距離などが測定できるワイヤレスブルーLEDマウスです。
※心拍測定は、測定したい時に動きを止めて行います。
●専用のWindowsアプリを使用すれば、日々のデータを閲覧でき、ファイルとして出力することもできます。
●手にフィットする大きめサイズのマウスです。
●赤色の光学式より感度の高いブルーLEDセンサーを搭載しており、光沢感のあるガラス面でもスムーズな操作感を実現します。
※鏡など光を反射する素材や、高透明度の素材の上で使用すると、カーソルがスムーズに動かない場合があります。
また規則正しいパターンの上ではトラッキング能力が低下する場合があります。
●洗練されたエルゴノミクスデザインとサイドラバーグリップで、マウスに手を添えた瞬間にフィットし、操作を快適に行えます。
●15×18mmの極小レシーバーなので、ノートパソコンに装着した際の出っぱりもわずか8mmです。ノートパソコンにレシーバーを装着したままの持ち運びや保管する場合にも邪魔になりません。
●マウスポインタを動かさず、手元のサイドボタンにも「戻る・進む」の2ボタンを搭載しておりWebブラウザで操作をスピーディに行えます。
※Apple Macシリーズでは使用できません。

5. 各部の名称と働き



①左ボタン・右ボタン …… 左ボタンは通常クリック、ダブルクリックに使われます。また右ボタンはWindowsでのアプリケーションごとに設定されているマウスの動きも行ったり、ポップアップメニューの表示をすることもできます。

②ホイールボタン（スクロールボタン） …… インターネットやWindows上のドキュメント画面をスクロールさせる際、このホイールを前後に回転させて上下スクロールを可能にします。

■スクロールモード …インターネットやWindows上のドキュメント画面でスクロールモードを使用する際、このボタンをクリックしマウスを前後左右に少し動かすと自動的に画面がスクロールします。このスクロールを止めるには、ホイールボタンをもう一度押してください。

■ズーム …… ズームはMicrosoft IntelliMouseの通常機能ですので、MS-OFFICE用のアプリケーションに対応しています。「ズーム」とはウィンドウ内の倍率を変えることです。「Ctrl」キーを押しながらホイールを回転させると、ズームが簡単に行えます。
●「Ctrl」キーを押しながらホイールをモニタ方向に回転させると、倍率が上がります。
●「Ctrl」キーを押しながらホイールを手前方向に回転させると、倍率が下がります。

③心拍測定ボタン …… 専用ドライバを起動し、心拍測定モードにした際にこのボタンを押すと心拍測定を開始します。

④戻るボタン・進むボタン … Webブラウザで「戻る・進む」の操作がスピーディーに行えます。

⑤心拍センサー …… ③を押すと緑色に光ります。指を当てると心拍測定を開始します。

⑥電池カバー …… このカバーを取外して、電池を入れます。

⑦ブルーLEDセンサー … 光沢感のあるデスク面でもマウスパッドなしでスムーズな操作感を実現します。

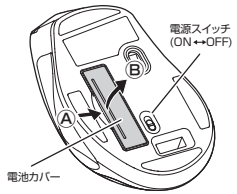
⑧電源スイッチ …… マウス本体の電源をON・OFFします。

⑨レシーバー収納スロット … レシーバーを収納することができます。

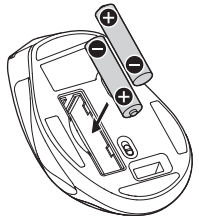
⑩超小型レシーバー …… 15×18mmの極小レシーバーなので、ノートパソコンに装着した際の出っぱりもわずか8mm。装着したままの保管や持ち運びにも邪魔になりません。

6.マウスの準備(電池の入れ方、電源のON・OFF)

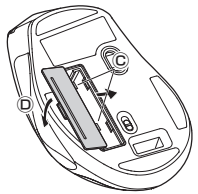
1.マウスの電源をOFFにし、裏面の電池カバーをⒶの方向に押しながらⒷの方向に開き、取外します。



2.付属の単四乾電池を電池収納スロットに入れます。※正しい極性で入れてください。



3.Ⓒ部分のツメを差し込んでから、Ⓓ方向に押し込んで電池カバーを閉じます。



※電池が少なくなるとLEDが点滅します。電池が少なくなったらすみやかに交換してください。電池交換の際は、単四乾電池をご使用ください。(付属の電池は、テスト用ですので、電池寿命は短くなっています)
※交換用電池には、新品の単四アルカリ乾電池をご使用ください。異なったメーカーの電池を組合わせて使用しないでください。
※電池交換の際は、マウスの電源をOFFの状態で行ってください。
※空になった電池をマウス本体内に置いておくと液もれの原因になりますので、取出しておいてください。

7. 専用ドライバ「SANWA Healthcare Mouse」について

Windows専用アプリを使用すれば、日々のデータを閲覧でき、ファイルとして出力することもできます。※ドライバは付属しておりません。弊社の本製品WEBページよりダウンロードしてください。ドライバは予告なくアップデートされる場合があります。最新の使用方法は弊社の本製品WEBページをご確認ください。

Windows専用ドライバのインストール

ドライバソフトのインストールは、他のアプリケーション等をすべて終了させてから行ってください。

①Windowsを完全に起動させ、ドライバをを弊社の本製品WEBページよりダウンロードしてください。インストーラーが自動的に起動し、以下のような画面が表示されます。

②インストール先フォルダを選択して「インストール」をクリックし、インストールを開始します。10秒程度かかります。

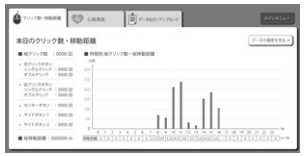
③下記画面が表示されればインストール完了です。「閉じる」をクリックすると、アプリケーションが起動します。

Windows専用ドライバの使い方

【メインメニュー画面】

●「クリック数・移動距離」…一日のクリック数や、移動距離のデータを閲覧できます。
●「心拍測定」…心拍を測ります。また、データの閲覧もできます。
●「データ出力」…上記のデータを「.csv」の形式で出力します。

【クリック数・移動距離画面】



各ボタンのクリック数や総移動距離を表示します。
左では回数、右では1時間ごとのクリック回数と移動距離をグラフと数値で表示します。
過去のデータは、右上の「データの履歴を見る」から確認することができます。

【心拍測定画面】

心拍を測定する際にこのメニューを表示します。
①この画面を開いた状態で、マウスの「心拍測定ボタン」を押すと、マウスの心拍センサーのLEDが点灯し、心拍の測定が開始されます。
②左に波形が表示されたら、マウスの「心拍センサー」部分に親指をあてて、なるべく動かないようにしてください。
③親指を置いて、波形が安定するまで5秒程度経過すると、画面右側に「測定までの残り秒数」と「測定中の心拍(bpm)」が表示されます。
残り時間が0になった時点での数値が、測定結果として記録されます。
過去のデータは、右上の「データの履歴を見る」から確認することができます。

7. 専用ドライバ「SANWA Healthcare Mouse」について(続き)

【データ出力画面】

①心拍・マウスデータ出力 …… 測定した過去のデータを、「.csv」の形で出力します。
保存先、ファイル名を選んで保存してください。

②データアップロード …… スマートフォン用アプリと同期させます。

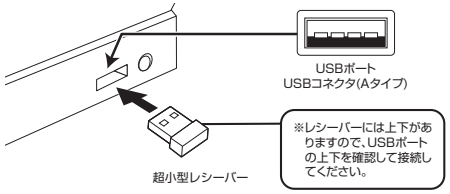
※詳細は弊社の本製品WEBページをご確認ください。

8. スマートフォン用アプリについて

本製品はWindows専用と連携するスマートフォン用アプリもご用意しております。
詳細は弊社の本製品WEBページをご確認ください。

9. マウスの接続(Windows用)

※注意:マウス用レシーバーを接続する前に他のアプリケーション(ウィルス検索ソフトなどの常駐ファイル)を終了させておくことをお薦めします。
①パソコンの電源を入れ、Windowsを完全に起動します。
②レシーバーをパソコンのUSBポートに接続します。



③自動的にハードウェアの検知が始まり、デバイスドライバを更新するためのウィザードが起動します。

〈Windows 10・8.1・8の場合〉
ハードウェアの検知が始まり、自動的にインストールが完了します。

〈Windows 7の場合〉
タスクバーに「デバイスドライバソフトウェアをインストールしています。」
「USB入力デバイス」と表示されて、自動的にインストールが完了します。

10. マウスの接続(Mac OS X用)

Mac OS X(10.3以降)は、標準インストールされているSafari、Mail、テキストエディット及びFinderなど、OS標準ドライバでスクロール可能なアプリケーションのみでスクロール可能です。またホイールボタンをクリックすることによる動作はサポートしません。

①パソコンの電源を入れ、Mac OS Xを完全に起動します。
②超小型レシーバーをパソコンのUSBポートに接続します。
③ハードウェアの検知が始まり、自動的にインストールが完了します。
④これでマウスをご使用いただけます。

11.ID(チャンネル)の設定

※重要(必ずお読みください)

レシーバーの接続が完了したら、マウスを動かしてみてください。これでマウスは使えるようになります。ID(チャンネル)は電波状況に応じて自動的に設定されるAuto Link方式ですが、変更の際、ほんの少しマウスの動きがスムーズでなくなることがあります。また、付属の電池はテスト用ですので電池寿命が短くなっています。ご購入後まもなくして、マウスが動かなくなった場合は、すみやかに電池を交換してください。

12.「故障かな…」と思ったら

Q.マウス(マウスカーソル)が動かない。
A. 1.マウスに電池が正しく挿入されているか確認してください。マウスの電源がOFFになっていないか確認してください。(“6.マウスの準備”参照)
2.レシーバーが正しくUSBポートに接続されているか確認してください。
(“9、10.マウスの接続”参照)
3.付属の電池はテスト用です。電池が少なくなっているかもしれませんので、新しい電池に交換してください。(“6.マウスの準備”参照)

Q.マウスをしばらく操作しないと、マウスカーソルが動かなくなる。
A. 本製品は、電池の消耗を押さえるため、しばらくマウス操作を行わないとスリープモードに入ります。マウスを復帰させるには、マウスを動かすか、左右ボタンを押してください。

Q.マウスカーソルやスクロールの動きがスムーズでない。
A. 1.光を反射する素材、ガラスなどの透明な素材の上や、規則正しいパターンの上でご使用の際は、トラッキング性能が低下する場合があります。
2.金属面の上では、ワイヤレス信号が乱反射し、スムーズに動かない場合がありますので、厚みのある雑誌やマウスパッド等の上でご使用になってみてください。
3.ワイヤレスLANや携帯電話などのワイヤレス環境の中で、このマウスは無線混信の問題を解決するため、電波干渉が発生した際自動的にチャンネルが切替わるという機能が付いています。チャンネル変更の際、マウスカーソルは少しの間動きが鈍くなることがありますが、チャンネル変更後はスムーズな動きに戻ります。これはチャンネルが自動的に切替わる際の症状でマウスの不良ではありません。
万が一Auto Linkでも電波状況が改善されない場合は、レシーバーを挿し直してください。
4.レシーバーをパソコンの背面など見えにくい位置に接続している場合は、別売りの延長ケーブル(KU-EN1など)を使って、レシーバーを見える位置に出してください。

Q.Internet Explorerでスクロールがスムーズに動かない。
A. Internet Explorerを起動し、「ツール」→「インターネットオプション」→「詳細設定」で「スムーズスクロールを使用する」のチェックをはずしてください。

Q.Windowsのディスプレイモードに出ているトゥルーカラーを選択するとスクロールの動きがおかしくなった。
A. 1.ハイカラーモードを選択してください。
2.トゥルーハイカラーでは、CPUからデータを伝えるのに時間がかかります。このため、スピードコントロールの動きが遅くなるのです。

保証規定

1)保証期間内に正常な使用状態でご使用の場合に限り品質を保証しております。万一保証期間内で故障がありました場合は、弊社所定の方法で無償修理いたしますので、保証書を製品に添えてお買い上げの販売店までお持ちください。
2)次のような場合は保証期間内でも有償修理になります。
①保証書をご提示いただけない場合。
②所定の項目をご記入いただけない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
③故障の原因が取扱い上の不注意による場合。
④故障の原因がお客様による輸送・移動中の衝撃による場合。
⑤天変地異、ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障及び損傷の場合。
⑥譲渡や中古販売、オークション、転売などでご購入された場合。
3)お客様ご自身による改造または修理があったと判断された場合は、保証期間内での修理もお受けいたしかねます。
4)本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の損害については弊社はその責を負わないものとします。
5)本製品を使用中に発生したデータやプログラムの消失、または破損についての補償はいたしかねます。
6)本製品は医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器などの人命に関わる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器やシステムなどへの組み込みや使用は意図されておりません。これらの用途に本製品を使用され、人身事故、社会的障害などが生じても弊社はいかなる責任も負いかねます。
7)修理ご依頼品を郵送、またはご持参される場合の諸費用は、お客様のご負担となります。
8)保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
9)保証書は日本国内においてのみ有効です。

保証書	型 番 : 400-MA087	シリアルナンバー
お客様:お名前・ご住所・TEL		
購入店		保証期間:6ヶ月

Windows 7またはWindows 10・8.1・8パソコン使用時に、マウスを接続してもしばらく認識しない場合の対処法について

インターネットに接続されたWindows 7やWindows 10・8.1・8のパソコンで、マウスを接続してもしばらく認識しない場合があります。
このような場合、初期USB機器接続時のドライバのインストール中、Windowsが最新ドライバを自動的に検索する機能が働いている場合があります。
使用可能なマウスやタッチパッド・タッチパネル操作で、下記解決方法をお試しください。

■最新ドライバを自動検索している時に表示されるウィンドウ

最初に接続すると、タスクバー右下に下記のようなメッセージが出ます。
(このウィンドウは、設定関係なく表示されます)

ウィンドウをクリックすると、ドライバのインストール状況が確認できます。
ここで、「Windows Updateを検索しています…」と表示され、しばらく検索が続きます。

■解決方法

【1】使用されているパソコンのインターネット接続を無効にする。

パソコン本体のワイヤレススイッチをOFFにしたり、ケーブルを抜くなどでネットワークから切り離してください。

【2】Windowsのドライバインストール設定を変更する。

下記、手順①は、OSバージョンにより操作方法が異なります。ご使用のOSの項目をご覧ください。

①**<Windows 7の場合>**
(変更後は元に戻されることをお薦めします)
・「スタートメニュー」を開き、「デバイスとプリンター」を開きます。

①**<Windows 10・8.1・8の場合>**
(変更後は元に戻されることをお薦めします)
・画面左下にある「Windowsマーク」にカーソルを合わせ、右クリックします。

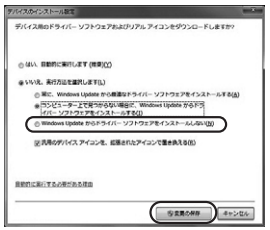
・「コントロールパネル」を選択します。

・「ハードウェアとサウンド」内の「デバイスとプリンター」を開きます。

②**<各OS共通>**
使用しているパソコンのアイコンが出ますので、右クリックします。

③表示されるメニュー内の「デバイスのインストール設定」をクリックします。

④「いいえ」を選択し、「コンピューター上で…」か「Windows Updateから…」を選択し、「変更の保存」をクリックして完了です。
その後、USB機器の接続を行ってください。



【3】Windows Updateの検索をスキップする。

ドライバインストール時の状態表示ウィンドウ内で、(「最新ドライバを自動検索している時に表示されるウィンドウ」を参照)「Windows Update からのドライバーソフトウェアの取得をスキップする」をクリックします。
すると、自動的に検索がストップしますが、完了するまでに時間がかかります。
場合によっては、解決できないことがあります。

サンワサプライ株式会社
サンワダイレクト / 〒700-0825 岡山県岡山市北区田町1-10-1
TEL.086-223-5680 FAX.086-235-2381

BG/BB/YHDaU